

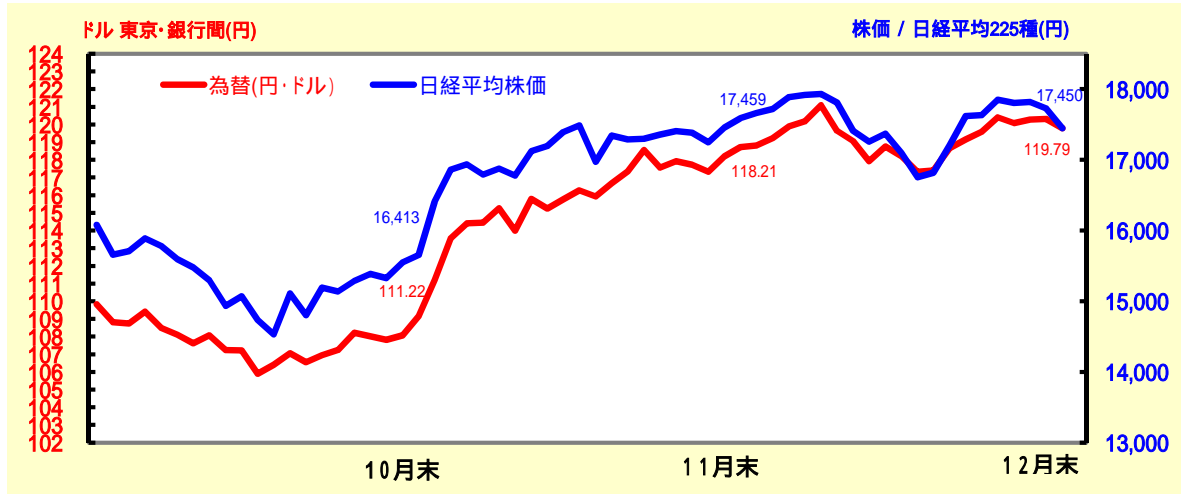
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成26年10月～12月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成26年10～12月期の業況/平成27年1～3月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成26年12月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調査方法

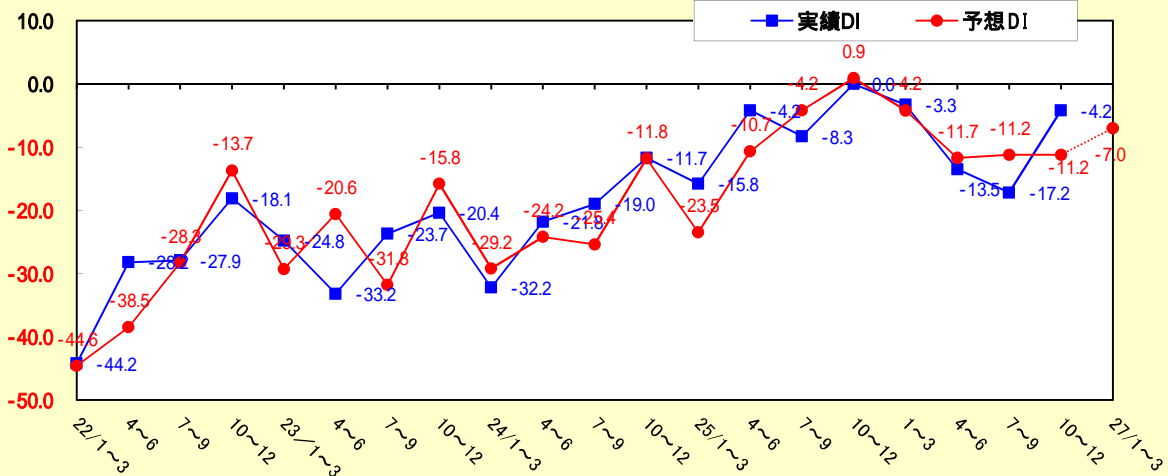
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

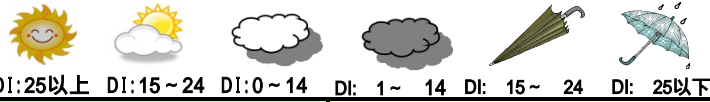
県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	10~12月期実績				1~3月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	4.2	8.8	6.0	10.0	7.0	12.2	9.5	10.0
製造業	▲6.4	▲18.7	0.0	10.0	6.4	25.0	20.0	10.0
小売業	▲26.2	▲30.7	▲25.9	▲12.5	31.6	48.0	25.9	0.0
卸売業	▲28.0	▲11.1	▲60.0	0.0	24.0	11.1	60.0	16.6
サービス業	15.0	7.1	25.0	0.0	5.0	3.5	10.7	25.0
建設業	31.8	40.0	11.1	50.0	31.8	20.0	11.1	62.5
不動産業	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	28.5	0.0	0.0

10月~12月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

10月~12月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは 4.2となり、前期比13.0ポイント上昇、前年同期比4.2ポイント下降となっています。

業種別の状況は、製造業は 6.4となり、前年同期比13.0ポイント下降、小売業は 26.2となり前年同期比6.5ポイント上昇、卸売業は 28.0となり、前年同期比40.0ポイント下降、サービス業は15.0となり、前年同期比11.7ポイント上昇、建設業は31.8となり、前年同期比9.1ポイント下降、不動産業は0.0となり、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が 8.8となり、前年同期比5.5ポイント上昇、大分地区が 6.0となり、前年同期比14.3ポイント下降、県北地区が10.0となり、前年同期比5.4ポイント下降となっています。

業種別景況

製造業

当期(10月～12月)の景況

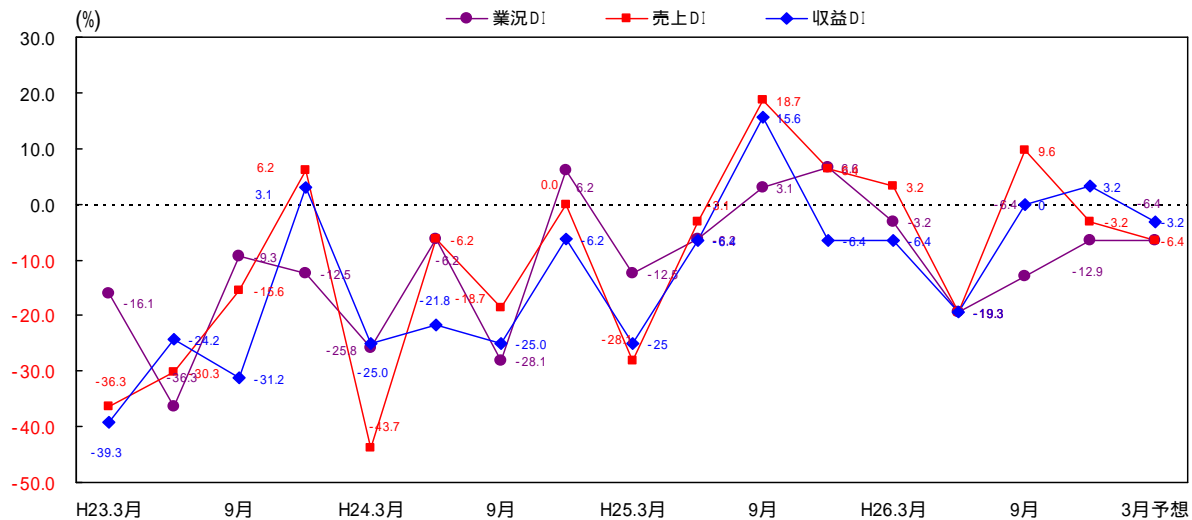
全域における業況DIは 6.4となり前期比6.5ポイント上昇、前年同期比13.0ポイント下降となっています。売上DIは 3.2となり前期比12.8ポイント下降、前年同期比9.6ポイント下降となっています。収益DIは3.2となり前期比3.2ポイント上昇、前年同期比9.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 18.7となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント下降で、大分地区が 0.0ポイントとなり前期比40.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント上昇、県北地区が 10.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比34.4ポイント下降となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは、 6.4となり、前期比同水準となっています。売上予想DIは 6.4となり今期比3.2ポイント下降となっています。収益予想DIは 3.2となり今期比6.4ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 25.0、大分地区が20.0、県北地区が10.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	16.9%
同業者間の競争激化	12.3%
原材料高	10.7%
利幅の縮小	7.6%
大手企業との競争激化	7.6%

最重要経営施策

販路拡大	29.0%
経費節減	25.8%
情報力強化	12.9%
新製品・技術開発	11.2%
特になし	4.8%
教育訓練強化	3.2%

経営者のみなさまの主なコメント

材料コストが上昇しているが、弁当の値段は据え置きのためやや苦しくなっている。旅行客等の需要を取込みたい(食品製造)

円高の影響で仕入価格が上がっているものの販売価格をあげることは出来ないなので影響は大きい(竹製品製造)

工場が手狭になってきており来年以降の設備投資を検討中である(機械製造)

今年10月からは製造工程を変更し、コスト削減を実施している(アルミ精製業)

今年5月に不採算部門を廃止して以降、収益性は向上している(看板製造業)

小 売 業

当期(10月～12月)の景況

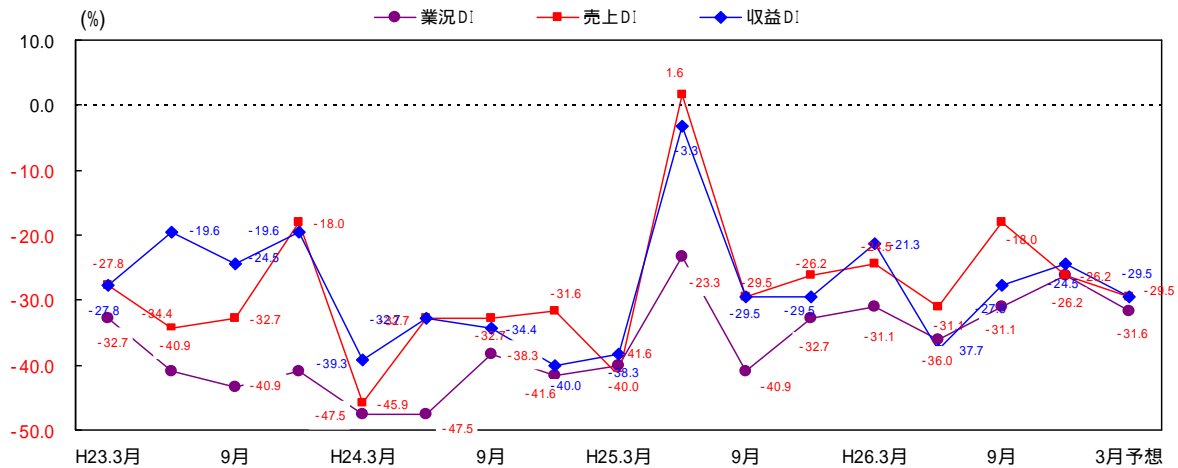
全域における業況DIは 26.2となり前期比4.9ポイント上昇、前年同期比6.5ポイント上昇となっています。売上DIは 26.2となり前期比8.2ポイント下降、前年同期比同水準となっています。収益DIは 24.5となり前期比3.3ポイント上昇、前年同期比5.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 30.7となり前期比7.7ポイント上昇、前年同期比23.1ポイント上昇で、大分地区が 25.9となり前期比3.7ポイント上昇、前年同期比7.4ポイント下降で、県北地区が 12.5となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは 31.6となり今期比5.4ポイント下降となっています。売上予想DIは 29.5ポイントとなり、今期比3.3ポイント下降となっています。収益予想DIは 29.5となり今期比5.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 48.0、大分地区が 25.9、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.9%
大型店競争激化	17.3%
同業者間の競争激化	14.4%
利幅縮小	9.4%
商圏人口減少	7.9%

最重要経営施策

経費節減	81.6%
売筋商品取扱	40.8%
品揃え改善	28.5%
宣伝・広告強化	24.4%
商店街事業活性化	16.3%

経営者のみなさまの主なコメント

大手コンビニの出店が続いており、依然として業況は厳しい(食料品小売)
 地区の高齢化による取引先の減少が顕著であり、売上が減少している。消費税増税も資金繰りを圧迫している(酒・米小売)
 近隣の大型店との競合により、売上は停滞している。消費税増税による影響も大きい。(酒類小売)
 仕入れ価格の上昇により収益性は低くなっている(食肉小売)
 ネット販売の比率が高くなってきたので、今後もネットを使った営業展開を行っていく(衣類販売)
 増税や競合店との競争の影響を受け売上は減少が続いている(生花販売)
 県外からの大手卸売業者進出により業況は厳しい。ネットを利用し販路拡大に努めている(青果小売)

卸 売 業

当期(10月～12月)の景況

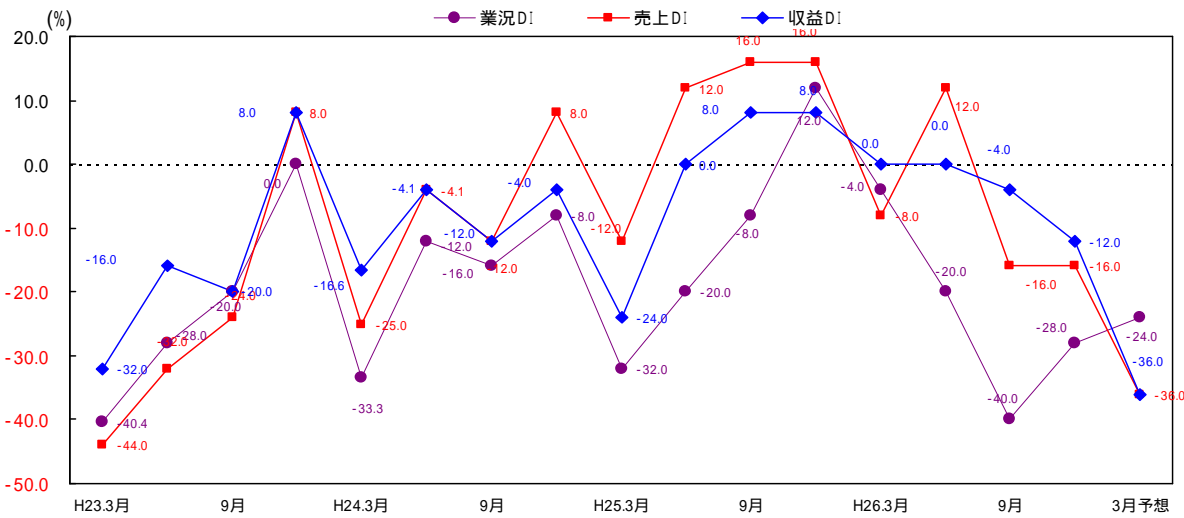
全域における業況DIは 28.0となり前期比12.0ポイント上昇、前年同期比40.0ポイント下降となっています。売上DIは 16.0となり、前期比同水準、前年同期比32.0ポイント下降となっています。収益DIは 12.0となり前期比8.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 11.1となり前期比同水準、前年同期比55.5ポイント下降、大分地区が 60.0となり前期比10.0ポイント上昇、前年同期比50.0ポイント下降、県北地区が0.0となり前期比33.3ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは、 24.0となり今期比4.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは 36.0となり今期比20.0ポイント下降となっています。収益予想DIは 36.0となり、今期比24.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が11.1、大分地区が 60.0、県北地区が 16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.6%
利幅縮小	23.6%
同業者間の競争激化	12.7%
流通経路変化による競争激化	7.2%
輸入品との競争激化	5.4%
為替レート変動	5.4%

最重要経営施策

経費節減	36.7%
販路拡大	32.6%
情報力強化	10.2%
品揃えの充実化	8.1%
人材確保	4.0%
特になし	2.0%

経営者のみなさまの主なコメント

県内外へ目を向け取引先の増加を図っている。(塗料卸)

主力商品は主にベトナムからの輸入。円安や中国の労働賃金値上げなどの影響で、仕入価格の値上がりが問題となっている(竹製品卸)

来年度より販売手数料の引き上げを計画。前期は不良在庫の処分、今期は利益重視の営業を展開中。(水産物卸)

夏場野菜が高騰したが、現在は昨年並に落ち着いた。資金繰りは安定に向かっている(青果卸)

仕入値、仕入量ともに昨年より悪化しており収益面に影響を受けている(水産物卸)

サービス業

当期(10月～12月)の景況

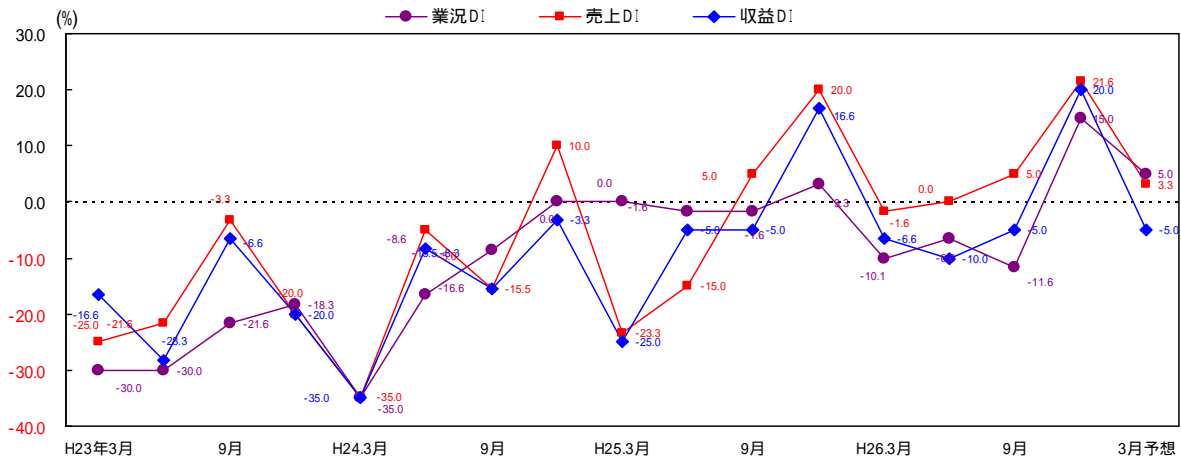
全域における業況DIは15.0となり前期比26.6ポイント上昇し、前年同期比11.7ポイント上昇となっています。売上DIは21.6となり前期比16.6ポイント上昇、前年同期比1.6ポイント上昇となっています。収益DIは20.0となり前期比25.0ポイント上昇、前年同期比3.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が7.1となり前期比17.8ポイント上昇、前年同期比28.5ポイント上昇し、大分地区が25.0となり前期比39.2ポイント上昇し、前年同期比3.5ポイント下降で、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは5.0となり今期比10.0ポイント下降となっています。売上予想DIは3.3となり今期比18.3ポイント下降となっています。収益予想DIは5.0となり今期比25.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が3.5、大分地区が10.7、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	17.8%
同業者間の競争激化	16.4%
材料価格の上昇	15.0%
利幅縮小	8.5%
人手不足	7.1%

最重要経営施策

経費節減	24.2%
販路拡大	23.5%
宣伝・広告強化	10.2%
人材確保	9.5%
技術力強化	8.8%
店舗・設備改装	6.6%
特になし	4.4%

経営者のみなさまの主なコメント

消費税増税後一時的に売上が減少したがその後は順調に売上回復。今年の10月は悪天候の影響を大きく受けた(旅館業)

韓国を中心に東南アジア等海外の旅行客の受け入れ増加をしている。(ホテル業)

消費税アップの影響もなく業況は良い。海外での取引拡大を図ってきており円の動向により収益面に影響がある。(通信サービス)

原油価格が下降気みであり、収益面においてプラスとなってきた。(クリーニング業)

消費税が10%上がった場合は、長期間影響を受けるため業況は厳しくなる(テレビ・ラジオ・制作業)

東京オフィスでの人材不足が悩み。求人を出してもなかなか集まらない(ソフトウェア開発)

建設業

当期(10月～12月)の景況

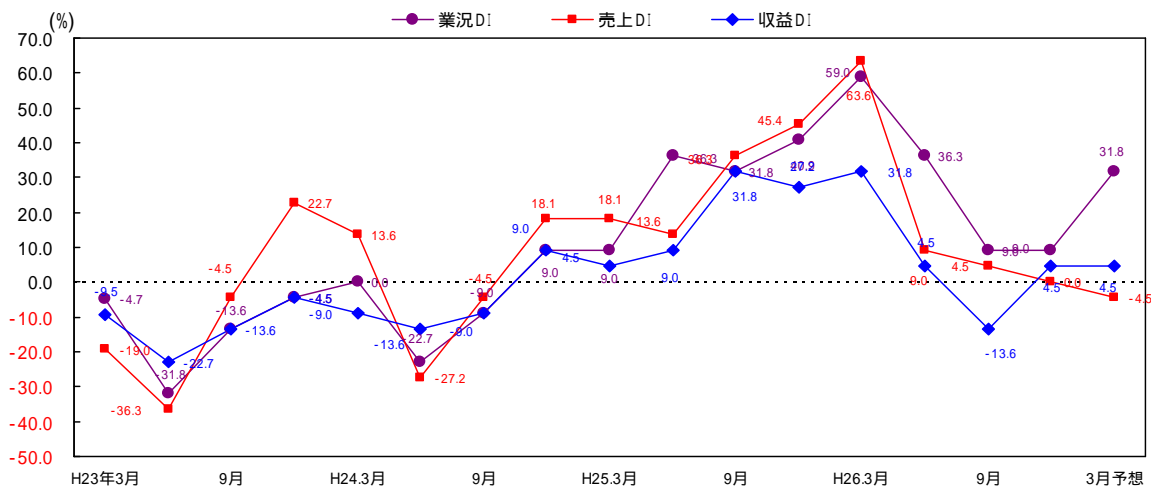
全域における業況DIは31.8となり前期比22.8ポイント上昇、前年同期比9.1ポイント下降となっています。売上DIは36.3となり前期比31.8ポイント上昇、前年同期比9.1ポイント下降となっています。収益DIは27.2となり前期比40.8ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が40.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比同水準で、大分地区が11.1となり前期比33.3ポイント上昇、前年同期比33.3ポイント下降で、県北地区が50.0となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは31.8となり今期比同水準となっています。売上予想DIは 4.5となり今期比40.8ポイント下降となっています。収益予想DIは 9.0となり今期比36.2ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が20.0、大分地区が11.1、県北地区が62.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	26.0%
材料価格の上昇	20.0%
人手不足	18.0%
利幅縮小	8.0%
売上停滞・減少	8.0%
下請の確保難	6.0%

最重要経営施策

経費節減	22.2%
情報力強化	20.0%
販路拡大	17.7%
人材確保	13.3%
技術力向上	11.1%

経営者のみなさまの主なコメント

人手不足が問題となっている。技術者を確保できれば、さらに売上を伸ばすことが出来る。(総合建設業)
増税前の駆け込み受注が終わり、売上は前年より下がっている。材料費も上がっており利幅の確保が難しい。(建築業)

公共工事が受注のメインだが昨年に比べて受注は増えつつある(建設業)

消費税がさらに10%上がった場合は経営に悪影響を受ける。(住宅機器・電気工事)

不動産業

当期(10月～12月)の景況

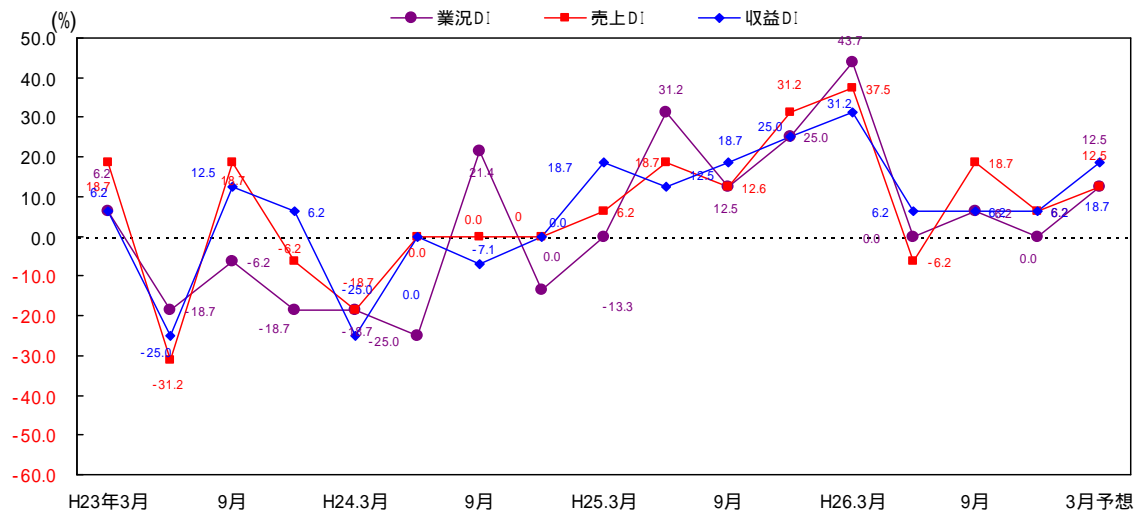
全域における業況DIは、0.0となり前期比6.2ポイント下降、前年同期比25.0ポイント下降となっています。売上DIは0.0となり前期比18.7ポイント下降、前年同期比31.2ポイント下降となっています。収益DIは6.2となり前期比同水準、前年同期比18.8ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比14.2ポイント下降、前年同期比28.5ポイント下降で、大分地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比40.0ポイント下降、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは12.5となり、今期比12.5ポイント上昇となっています。売上予想DIは12.5となり、今期比12.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは18.7となり、今期比12.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が28.5、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	17.8%
問題なし	14.2%
商品物件不足	14.2%
人手不足	14.2%
利幅縮小	7.1%

最重要経営施策

情報力強化	24.2%
宣伝・広告強化	21.2%
経費節減	12.1%
販路拡大	12.1%
人材確保	12.1%

経営者のみなさまの主なコメント

宣伝・広告の強化について課題を感じている(不動産仲介)
消費税が10%に増税した場合、不動産の動きがさらに悪くなると予想している(不動産仲介)
増税後に比べ業況は戻りつつある。(不動産仲介・販売)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	4.2	6.4	26.2	28.0	15.0	31.8	0.0
	1月～3月予想	7.0	6.4	31.6	24.0	5.0	31.8	12.5
売 上	10月～12月実績	0.0	3.2	26.2	16.0	21.6	36.3	0.0
	1月～3月予想	12.1	6.4	29.5	36.0	3.3	4.5	12.5
受注残	10月～12月実績	13.2	3.2	***	***	***	27.2	***
	1月～3月予想	0.0	3.2	***	***	***	4.5	***
施工高	10月～12月実績	36.4	***	***	***	***	36.3	***
	1月～3月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	10月～12月実績	0.9	3.2	24.5	12.0	20.0	27.2	6.2
	1月～3月予想	14.0	3.2	29.5	36.0	5.0	9.0	18.7
販売価格	10月～12月実績	8.2	6.4	11.4	3.4	13.3	9.0	0.0
	1月～3月予想	1.0	9.6	1.6	0.0	4.4	0.0	0.0
仕入価格	10月～12月実績	36.3	29.0	22.9	44.0	51.6	54.5	6.2
	1月～3月予想	21.9	22.5	4.9	20.0	31.6	54.5	6.2
在庫	10月～12月実績	1.3	0.0	6.6	0.0	***	4.5	6.2
	1月～3月予想	0.6	0.0	3.3	8.0	***	0.0	6.2
資金繰り	10月～12月実績	7.9	9.6	22.9	8.0	0.0	9.0	0.0
	1月～3月予想	12.1	12.9	26.2	12.0	10.0	13.6	0.0
残業時間	10月～12月実績	0.9	3.2	1.6	0.0	1.6	0.0	6.2
	1月～3月予想	2.3	12.9	3.2	0.0	1.6	0.0	12.5
人手状況	10月～12月実績	13.5	6.4	6.5	4.0	23.3	22.7	31.2
	1月～3月予想	11.6	3.2	4.9	8.0	23.3	22.7	25.0

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	8.8	18.7	30.7	11.1	7.1	40.0	0.0
	1月～3月予想	12.2	25.0	48.0	11.1	3.5	20.0	28.5
売 上	10月～12月実績	3.3	18.7	34.6	11.1	21.4	20.0	14.2
	1月～3月予想	14.3	18.7	38.4	11.1	3.5	60.0	42.8
受注残	10月～12月実績	0.0	12.5	***	***	***	40.0	***
	1月～3月予想	4.8	0.0	***	***	***	20.0	***
施工高	10月～12月実績	20.0	***	***	***	***	20.0	***
	1月～3月予想	40.0	***	***	***	***	40.0	***
収 益	10月～12月実績	0.0	18.7	23.0	11.1	21.4	20.0	14.2
	1月～3月予想	18.7	12.5	34.6	33.3	10.7	60.0	42.8
販売価格	10月～12月実績	7.7	6.2	3.8	22.2	7.1	20.0	0.0
	1月～3月予想	1.1	12.5	3.8	44.4	14.2	40.0	0.0
仕入価格	10月～12月実績	34.1	31.2	19.2	33.3	53.5	60.0	0.0
	1月～3月予想	20.9	25.0	3.8	33.3	28.5	60.0	0.0
在庫	10月～12月実績	4.8	0.0	7.6	11.1	***	0.0	0.0
	1月～3月予想	1.6	0.0	7.6	11.1	***	0.0	0.0
資金繰り	10月～12月実績	15.4	12.5	34.6	0.0	10.7	0.0	0.0
	1月～3月予想	16.5	12.5	34.6	0.0	14.2	0.0	0.0
残業時間	10月～12月実績	1.1	6.2	7.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	4.4	18.7	0.0	0.0	3.5	20.0	14.2
人手状況	10月～12月実績	14.3	0.0	11.5	11.1	28.5	20.0	28.5
	1月～3月予想	12.1	0.0	7.6	22.2	28.5	20.0	28.5

大分地区

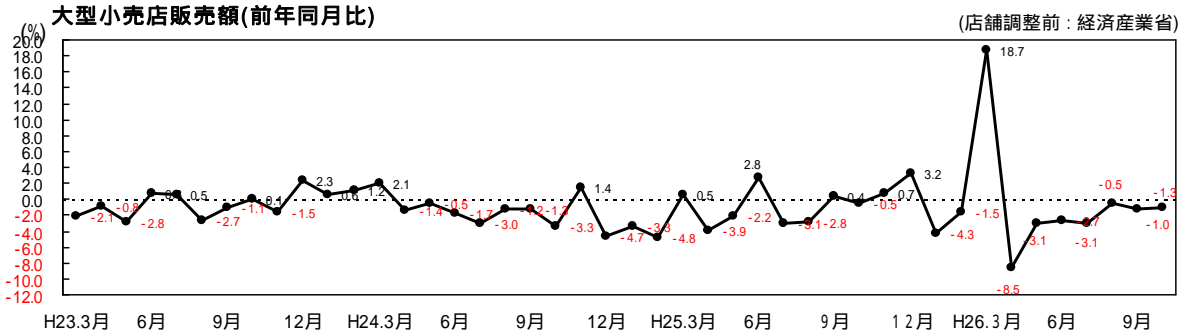
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	6.0	0.0	25.9	60.0	25.0	11.1	0.0
	1月～3月予想	9.5	20.0	25.9	60.0	10.7	11.1	0.0
売上	10月～12月実績	1.2	0.0	22.2	50.0	25.0	55.5	0.0
	1月～3月予想	10.7	40.0	22.2	60.0	3.5	0.0	0.0
受注残	10月～12月実績	21.4	20.0	***	***	***	22.2	***
	1月～3月予想	7.1	0.0	***	***	***	11.1	***
施工高	10月～12月実績	44.4	***	***	***	***	44.4	***
	1月～3月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収益	10月～12月実績	4.8	20.0	29.6	50.0	21.4	22.2	0.0
	1月～3月予想	11.9	60.0	25.9	60.0	0.0	0.0	0.0
販売価格	10月～12月実績	8.3	0.0	18.5	40.0	21.4	0.0	0.0
	1月～3月予想	4.7	0.0	3.7	50.0	3.5	11.1	0.0
仕入価格	10月～12月実績	41.7	20.0	29.6	60.0	50.0	55.5	20.0
	1月～3月予想	21.4	20.0	3.7	0.0	28.5	77.7	20.0
在庫	10月～12月実績	3.6	0.0	3.8	10.0	***	11.1	20.0
	1月～3月予想	3.6	0.0	0.0	10.0	***	0.0	20.0
資金繰り	10月～12月実績	7.1	20.0	14.8	20.0	7.1	11.1	0.0
	1月～3月予想	16.7	40.0	22.2	30.0	10.7	0.0	0.0
残業時間	10月～12月実績	0.0	20.0	11.1	0.0	3.5	0.0	20.0
	1月～3月予想	3.8	20.0	7.4	0.0	0.0	0.0	20.0
人手状況	10月～12月実績	10.7	0.0	0.0	0.0	17.8	11.1	60.0
	1月～3月予想	9.5	0.0	0.0	0.0	17.8	11.1	40.0

県北地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	10.0	10.0	12.5	0.0	0.0	50.0	0.0
	1月～3月予想	10.0	10.0	0.0	16.6	25.0	62.5	0.0
売上	10月～12月実績	5.0	20.0	12.5	0.0	0.0	25.0	25.0
	1月～3月予想	10.0	10.0	25.0	33.3	0.0	25.0	25.0
受注残	10月～12月実績	22.2	20.0	***	***	***	25.0	***
	1月～3月予想	0.0	10.0	***	***	***	12.5	***
施工高	10月～12月実績	37.5	***	***	***	***	37.5	***
	1月～3月予想	25.0	***	***	***	***	25.0	***
収益	10月～12月実績	15.0	30.0	12.5	16.6	0.0	37.5	0.0
	1月～3月予想	7.5	20.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0
販売価格	10月～12月実績	12.5	10.0	12.5	33.3	0.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	10.0	10.0	12.5	16.6	0.0	12.5	0.0
仕入価格	10月～12月実績	30.0	30.0	12.5	33.3	50.0	50.0	0.0
	1月～3月予想	25.0	20.0	12.5	33.3	75.0	25.0	0.0
在庫	10月～12月実績	2.8	0.0	12.5	0.0	***	0.0	0.0
	1月～3月予想	0.0	0.0	0.0	0.0	***	0.0	0.0
資金繰り	10月～12月実績	7.5	0.0	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0
	1月～3月予想	7.5	0.0	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0
残業時間	10月～12月実績	2.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
人手状況	10月～12月実績	17.5	20.0	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0
	1月～3月予想	15.0	10.0	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0

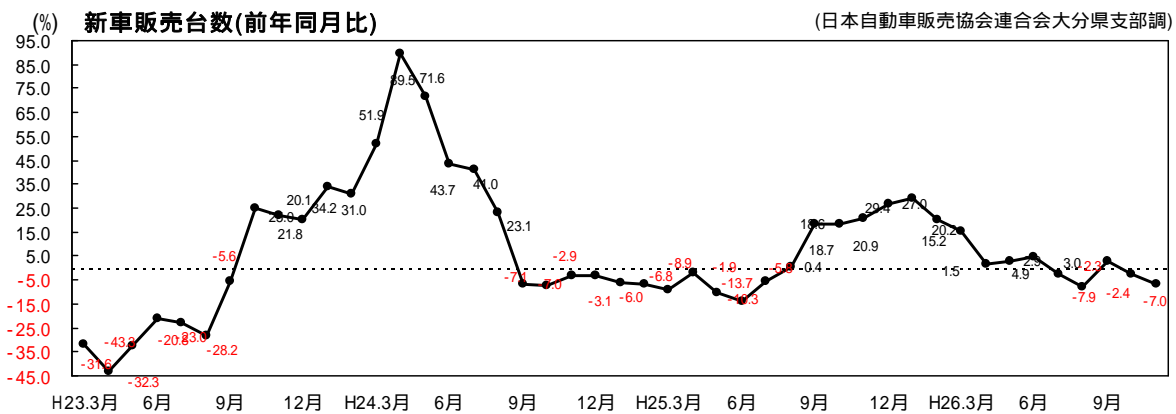
大型小売店販売額

平成26年10月の県内大型小売店販売額は97億円で、前年同月比1.0ポイントの下降となっています。店舗調整後は前年同月比1.0ポイントの下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比3.7ポイントの下降、飲食料品が1.2ポイントの上昇、その他の商品が1.1ポイントの下降となっています。



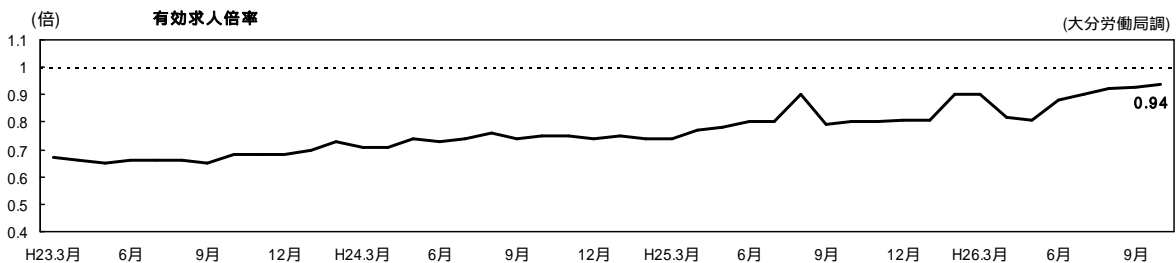
新車販売台数

11月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は4,536台で前年同月を7.0%下回り、2ヵ月連続のマイナスとなりました。車種別では、普通乗用車が802台で前年同月比13.7%減少し、小型乗用車が1,007台で前年同月比20.5%減少となっています。また、軽四輪車の合計は2,403台で前年比1.1%上回っています。



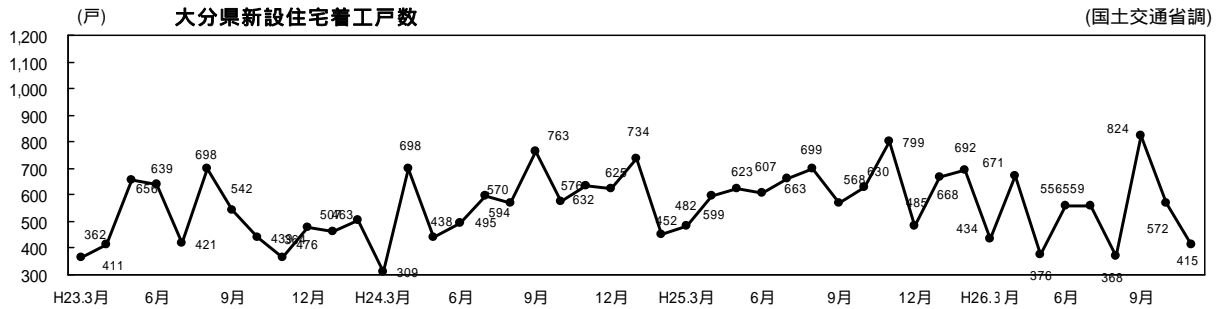
有効求人倍率

平成26年8月の県内有効求人倍率は0.92倍で全国平均は1.10倍、9月の県内有効求人倍率は0.93倍で全国平均は1.09倍、10月の県内有効求人倍率は0.94倍で全国平均は1.10倍となっています。平成26年10月の地域別では大分管内が0.96倍、別府管内が0.95倍、中津管内が0.98倍となっています。



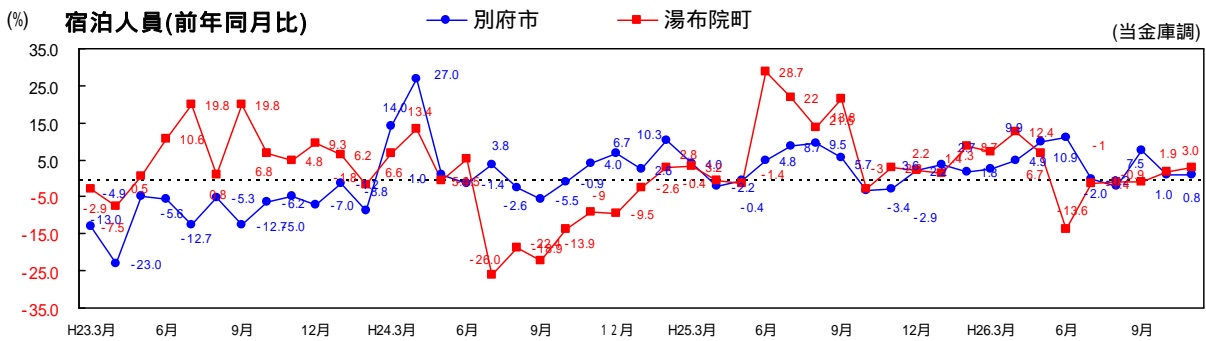
新設住宅着工戸数

平成26年10月の住宅着工戸数は572戸、11月は415戸でした。11月の415戸のうち、持家は182戸、貸家は172戸、分譲住宅は33戸となっています。



観光動向

平成26年10月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で1.03ポイントの上昇、湯布院地区で1.9ポイントの下降、11月は別府地区で0.8ポイントの上昇、湯布院地区で3.0ポイントの上昇となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成26年9月の県内の企業倒産件数は0件で、10月は3件で20億2千2百万円、11月は1件で1千2百万円となっています。

